

平成18年度

**小・中学校学力調査結果及び
優秀実践校研究実践報告書**

～小・中学校学力向上推進事業～

宮崎県教育研修センター

はじめに

平成17年9月に、国立教育政策研究所教育課程研究センターから『平成15年度小・中学校教育課程実施状況調査』結果の概要及び教科別分析』が公表され、そこから得られた課題に対する調査・分析としての「特定の課題に関する調査（国語、算数・数学）」の調査結果が、平成18年7月に公表されました。これらの分析において、学習指導要領における各教科の目標や内容に照らした学習の実現状況、教育課程や指導方法等の工夫改善について、今後の指針が示されました。また、平成19年4月には「全国学力・学習状況調査」の実施が計画されるなど、学力向上に関する取組が具体的に推進されるとともに、関心も高まってきております。

本県においても、「宮崎の教育創造プラン」の具現化のために取り組んでいる「明日の宮崎を担う子どもたちを育む戦略プロジェクト」も2年目となり、学力向上に向けた対策も様々な事業を展開しています。特に平成17年度から行われている全国規模の学力調査の結果を基に、各学校では細かい分析が行われるとともに、各教育事務所単位では教員の指導力を高める授業研究会が行われるなど、多くの場において指導方法の工夫改善が具体的に推進されてきております。

このような中、宮崎県教育研修センターでは、学力の確実な定着を目指し、教育課程や指導方法の工夫改善を図るための調査研究として、平成14年度からの基礎学力調査及び分析に引き続き、昨年度からは全国規模の学力調査の結果を分析・考察しております。さらに、その内容を本センターのWeb上に掲載することで、学校教育関係者はもとより、数多くの方々に活用していただいているところです。

本報告書は、今年度実施された全国規模の学力調査の結果を基に、学習状況の分析・考察を行い、今後の指導上の留意点についてまとめたものです。各学校・関係諸機関におかれましては、この資料を十分に御活用いただきますとともに、今後の学習指導方法の工夫改善に役立てていただきたいと思います。

最後に、本調査の実施・分析等に際し、御協力いただきました県内の小学校・中学校及び関係諸機関に対しまして心よりお礼申し上げます。

平成19年2月

宮崎県教育研修センター
所長 寺田 建一

目 次

はじめに	
I 実施概要	1
II 各教科平均点	1
III 全体概要	3
IV 教科別分析結果（小学校）	
（1）国語	4
（2）社会	7
（3）算数	10
（4）理科	13
V 教科別分析結果（中学校）	
（1）国語	16
（2）社会	19
（3）数学	22
（4）理科	25
（5）英語	28
VI 意識調査分析結果	31
VII 優秀実践校の取組（小学校）	
（1）宮崎市立古城小学校	36
（2）宮崎市立西池小学校	38
（3）宮崎市立宮崎港小学校	40
（4）宮崎市立学園木花台小学校	42
（5）宮崎市立広瀬北小学校	44
（6）串間市立都井小学校	46
（7）南郷町立榎原小学校	48
（8）都城市立東小学校	50
（9）都城市立山之口小学校	52
（10）小林市立小林小学校	54
（11）小林市立南小学校	56
（12）小林市立三松小学校	58
（13）高原町立高原小学校	60
（14）都農町立都農小学校	62
（15）延岡市立恒富小学校	64
（16）延岡市立西小学校	66
（17）延岡市立東海小学校	68
（18）門川町立西門川小学校	70
（19）日之影町立高巢野小学校	72
（20）五ヶ瀬町立三ヶ所小学校	74
VIII 優秀実践校の取組（中学校）	
（1）宮崎市立宮崎西中学校	76
（2）宮崎市立大淀中学校	78
（3）宮崎市立赤江中学校	80
（4）宮崎市立宮崎北中学校	82
（5）宮崎市立生目中学校	84
（6）宮崎市立生目台中学校	86
（7）清武町立加納中学校	88
（8）日南市立酒谷中学校	90
（9）串間市立都井中学校	92
（10）都城市立小松原中学校	94
（11）都城市立祝吉中学校	96
（12）都城市立志和池中学校	98
（13）都城市立夏尾中学校	100
（14）野尻町立紙屋中学校	102
（15）高鍋町立高鍋東中学校	104
（16）新富町立新田中学校	106
（17）延岡市立恒富中学校	108
（18）門川町立西門川中学校	110
（19）椎葉村立椎葉中学校	112
（20）日之影町立日之影中学校	114

I 実施概要

1 調査のねらい

小・中学校における全国的に見た学力の実態を把握・分析し、その結果をもとに、児童生徒の学力向上に総合的に取り組むことを目的とする。

2 実施日 平成18年5月10日（水）、11日（木）

3 調査対象校 市町村立小学校269校（4校は対象児童なし）
市町村立中学校139校
県立五ヶ瀬中等教育学校（前期課程）
宮崎大学教育文化学部附属小学校・中学校

4 対象学年・教科 小学校第5学年 国語、社会、算数、理科、意識調査
中学校第2学年 国語、社会、数学、理科、英語、意識調査

II 各教科平均点

1 小学校第5学年

項目	平成18年度			平成17年度		
	全国	宮崎県	全国との差	全国	宮崎県	全国との差
国語	74.7	76.6	1.9	72.1	75.0	2.9
社会	70.1	71.8	1.7	70.4	72.6	2.2
算数	75.4	76.2	0.8	74.0	75.7	1.6
理科	69.0	70.6	1.6	65.5	65.3	-0.2

2 中学校第2学年

項目	平成18年度			平成17年度		
	全国	宮崎県	全国との差	全国	宮崎県	全国との差
国語	76.4	79.2	2.8	77.8	80.6	2.8
社会	61.8	63.2	1.4	59.9	60.6	0.8
数学	64.7	68.6	3.9	63.0	67.8	4.8
理科	63.0	66.3	3.3	65.0	66.5	1.5
英語	71.3	74.3	3.0	73.5	75.7	2.2

3 教育事務所別

① 小学校第5学年

教科	教育事務所	平均点		
		18年度	17年度	年度差
国語	宮崎	77.3	76.5	0.8
	南那珂	75.4	74.9	0.5
	北諸県	75.1	73.8	1.3
	西諸県	78.6	72.8	5.8
	児湯	77.6	76.7	0.9
	東臼杵	74.9	72.5	2.4
	西臼杵	79.1	78.3	0.8
	県	76.6	75.0	1.6
社会	宮崎	73.3	74.5	-1.2
	南那珂	68.9	71.1	-2.2
	北諸県	70.4	71.6	-1.2
	西諸県	72.5	70.2	2.3
	児湯	71.1	71.8	-0.7
	東臼杵	70.9	70.8	0.1
	西臼杵	72.1	73.2	-1.1
	県	71.8	72.6	-0.8
算数	宮崎	76.3	77.0	-0.7
	南那珂	75.2	74.8	0.4
	北諸県	75.2	75.4	-0.2
	西諸県	76.7	73.8	2.9
	児湯	76.1	75.3	0.8
	東臼杵	76.4	74.0	2.4
	西臼杵	76.4	76.1	0.3
	県	76.2	75.7	0.5
理科	宮崎	70.2	66.3	3.9
	南那珂	69.4	65.9	3.5
	北諸県	70.2	65.0	5.2
	西諸県	72.3	64.7	7.6
	児湯	70.6	64.4	6.2
	東臼杵	70.5	63.4	7.1
	西臼杵	74.5	67.3	7.2
	県	70.6	65.3	5.3
計	宮崎	74.3	73.6	0.7
	南那珂	72.2	71.7	0.5
	北諸県	72.7	71.5	1.2
	西諸県	75.0	70.4	4.6
	児湯	73.9	72.1	1.8
	東臼杵	73.2	70.2	3.0
	西臼杵	75.5	73.7	1.8
	県	73.8	72.2	1.6

※年度差=18年度の平均点-17年度の平均点

② 中学校第2学年

教科	教育事務所	平均点		
		18年度	17年度	年度差
国語	宮崎	80.9	82.8	-1.9
	南那珂	76.8	78.3	-1.5
	北諸県	79.4	80.4	-1.0
	西諸県	77.2	79.1	-1.9
	児湯	78.3	81.0	-2.7
	東臼杵	77.0	77.4	-0.4
	西臼杵	79.8	79.7	0.1
	県	79.2	80.6	-1.4
社会	宮崎	66.0	64.4	1.6
	南那珂	57.8	56.8	1.0
	北諸県	62.9	59.6	3.3
	西諸県	61.2	57.2	4.0
	児湯	59.8	58.6	1.2
	東臼杵	61.1	57.2	3.9
	西臼杵	65.6	62.5	3.1
	県	63.2	60.6	2.6
数学	宮崎	72.7	71.7	1.0
	南那珂	65.2	63.6	1.6
	北諸県	66.7	66.9	-0.2
	西諸県	67.0	66.7	0.3
	児湯	65.7	66.2	-0.5
	東臼杵	64.7	63.4	1.3
	西臼杵	66.2	66.2	0.0
	県	68.6	67.8	0.8
理科	宮崎	69.5	69.2	0.3
	南那珂	61.6	62.6	-1.0
	北諸県	67.1	65.9	1.2
	西諸県	64.8	64.6	0.2
	児湯	63.6	66.3	-2.7
	東臼杵	62.3	63.2	-0.9
	西臼杵	64.4	65.0	-0.6
	県	66.3	66.5	-0.2
英語	宮崎	77.9	79.7	-1.8
	南那珂	72.8	72.4	0.4
	北諸県	72.6	74.6	-2.0
	西諸県	70.0	70.5	-0.5
	児湯	70.8	75.0	-4.2
	東臼杵	72.1	72.2	-0.1
	西臼杵	74.1	76.5	-2.4
	県	74.3	75.7	-1.4
計	宮崎	73.4	73.6	-0.2
	南那珂	66.8	66.7	0.1
	北諸県	69.7	69.5	0.2
	西諸県	68.0	67.6	0.4
	児湯	67.6	69.4	-1.8
	東臼杵	67.4	66.7	0.7
	西臼杵	70.0	70.0	0.0
県	70.3	70.2	0.1	

Ⅲ 全体概要

学力調査

- 宮崎県と全国の平均点を比較すると、小学校、中学校とも全国平均よりやや高かった。中でも、中学校の数学は全国平均より3.9ポイント高かった。
- 小問別（※全国の共通問題）でみると、小学校では91問中57問（62.6%）、中学校では139問中115問（82.7%）が全国平均より高かった。しかし、それぞれの教科において通過率が全国平均より低いものもあり、今後、指導の工夫・改善を図っていく必要がある。
また、昨年度の分析において指導の工夫・改善が必要であると指摘した領域や観点、小問の中には、改善がみられるものがある一方、引き続き課題があると考えられるものもあり、継続的な指導が求められる。
- 関心・意欲・態度に関する設問については、肯定的に回答した児童生徒の割合が、全教科とも全国平均の割合とほぼ同じか、やや高かった。
（※ 小学校社会は、宮崎県独自の小問があるため）

意識調査

小学校122項目、中学校124項目で調査を行った。調査内容としては、学習する上での基盤となる生きる力の項目で構成されている。結果は、小学校では74.6%、中学校では87.9%の項目で、全国平均の割合より高い結果が出た。

以下は、全国との比較、学力との相関関係から特徴的なことをあげたものである。

〔小・中学校ともに全国平均の割合よりも高いもの〕

- 新しく習ったことを練習したり、復習したりする等の「自ら学ぶ力」のほとんどの項目
- 目標に向けてコツコツ学習することや、分かるまで努力すること等の「学ぶ姿勢」のほとんどの項目
- 家族と話したり、手伝いをしたりする等の「家庭での指導や活動」のほとんどの項目
- 授業での取組や教科等に関すること等の「学校の指導や活動」のほとんどの項目

〔学力との間に相関関係が認められるもの〕

- 本や新聞を読んだりすること
- 自分を理解してくれる友だちや気にかけてくれる家族、教師に認められること
- まちがえたところをやり直したり、単に学習内容を暗記するのではなく、理由や考え方も含めて理解したりしていくこと
- 塾・家庭教師に見てもらった学習だけではなく、自分自身で学習に取り組むこと
- 家族との様々な会話や家族の応援
- 朝食を食べることや起床、就寝時間等の規則正しい生活習慣
- 小学校の国語と社会、中学校の英語において、好き嫌いの情意面